

## 緑の担い手

# 私にとっての 緑の雇用研修

株式会社本多林業

中村 憲 司



私は今の会社に一昨年に入社し、昨年から緑の雇用研修に参加し、現在は二年目の研修を受けています。

前職では植木生産業に携わっていたため、また木に関わる仕事をしたかと思えば、林業に入りました。もともと体を動かすのも好きなので、辛いと感じることがあっても頑張っていた。

ます。前職でも木は扱っていましたが、まったく違う仕事なので、いろいろと興味を持って研修で勉強しています。

研修では、現場実習や必要な資格の取得、それに林業の先輩方からの話を聞く座学などが研修の中心で、実際の自分の業務に関するものなどは特に勉強になっています。また、他社の人から仕事の話聞ける貴重な機会にもなっています。研修で同期の話聞いたり、顔を見たりすると、「自分も負けずに仕事を頑張ろう」という気持ちになります。

現在、研修二年目ですが、所属している会社では行っていない、植え付けや下刈りなどの研修も受けています。実際の業務で携わる機会のないものについては学んだことを活かしません。実際にやる機会がある仕事では、その都度、研修で学んだことを思い出しながら現場作業に当たっています。実際にやる機会のないものも、林業についての知識の幅を広げるつもりで学んでいます。

まだ駆け出しなので失敗しながらにはなりますが、現場で経験を積み、研修で林業について幅広く学びながら、早く一人前になるよう努力していきたいと思っています。